

総務文教

審査の主なもの

- 令和5年度八女市一般会計補正予算(第6号) 【賛成多数で認定】
 - ・スクールバス運行業務委託(債務負担行為)……………8035万円
 - ・小学校給食調理等業務委託(債務負担行為)……………3190万円
 - ・見崎校区小中学校校舎等整備事業……………3566万円
- 令和4年度八女市各会計歳入歳出決算認定 【賛成多数で認定】

令和6年度から新たに小学校2校の給食調理等業務委託

問 今回の補正で23校中何校が委託になるのか。

答 令和6年度に実施する分を含め17校となる。

問 自校式や直営を維持する考えはあるか。

答 黒木町の給食センター以外は、全て自校式であり、委託であっても基本的には自校式と考えている。また、3校程度は市の職員で直営として残していきたい。

問 民間委託について、検証委員会などで検証しているのか。

答 検証委員会は開催していないが、毎月の打ち合わせの際に課題などを共有している。

問 学校給食を委託する理由は。

答 八女市学校給食調理等業務あり方基本計画に基づき、一部直営校を残し民間に委託する方針で、財政面、職員数等を踏まえたものである。

問 事業の詳細は。

答 これまで同様6路線

問 社会福祉施設整備事業(補助)

問 社会福祉施設利用者等の安全・安心のため非常用自家発電設備を設置するものであるが、発電が必要となる基準、期間等はあるか。

答 介護事業者は、災害時でも3日間事業を継続するという目標があり、運営維持のため整備するものである。



厚生

審査の主なもの

- 令和5年度八女市一般会計補正予算(第6号) 【全会一致で可決】
 - ・地域包括支援センター業務委託(債務負担行為)……………3億9000万円
 - ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業……………1億2968万円
 - ・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(その他世帯)……………1425万円
 - ・子育て世帯生活応援給付金事業……………768万円
 - ・社会福祉施設整備事業(補助)……………773万円
- 令和4年度八女市各会計歳入歳出決算認定 【賛成多数で認定】

令和6年度へ向けた新たな地域包括支援センターの体制づくりへ

問 地域包括支援センターの補正予算の内容は。

答 現在の地域包括支援センターの受託者から、令和6年3月31日をもって、次回の更新はしない意向が示されている。今回、令和6年4月1日から新たな体制となる準備のため、補正をお願いするものである。撤退する理由は、新型コロナウィルス感染症によるクラスター

の発生などにより欠員が続いており、また新たな人材の確保が困難な状況で、継続が厳しいと聞いている。

問 令和6年度以降の運営に支障はないか。

答 民間の活力やノウハウを生かし、地域包括支援センター運営協議会をはじめ各分野の意見を聞きながら、将来的なやり方も検討し、進めていき

たい。市民に不安を持たせず、これまでのサービスを継続できる体制を構築することが最も重要であり、守っていく。



問 社会福祉施設利用者等の安全・安心のため非常用自家発電設備を設置するものであるが、発電が必要となる基準、期間等はあるか。

答 介護事業者は、災害時でも3日間事業を継続するという目標があり、運営維持のため整備するものである。

議会の動き



8月

- 2日 全員協議会
建設経済常任委員会
広報委員会
市民と議会の意見交換会正副班長会議
議会運営委員会
- 9日 県南広域水道企業団組合議会
- 10日 被災地域意見聴取
- 16日 総務文教常任委員会
厚生常任委員会
- 21日 議会活性化検討委員会
- 22日 臨時全員協議会
タブレット端末利活用専門部会
- 25日 議会運営委員会
大雨被害に関する要望書提出
- 30日 令和5年第4回定例会（招集日）
全員協議会
タブレット端末利活用専門部会

9月

- 4日 本会議（一般質問）～6日
- 7日 本会議（一般質問・議案質疑）
予算・決算審査特別委員会全体会
広報委員会
- 11日 各常任委員会・分科会～12日
- 19日 予算・決算審査特別委員会全体会
市民と議会の意見交換会正副班長会議
汚水処理対策特別委員会
- 21日 令和5年第4回定例会（最終日）
全員協議会
議会運営委員会
- 26日 八女西部広域事務組合議会
- 28日 広報委員会

10月

- 2日 公立八女総合病院企業団議会
- 4日 全員協議会
新庁舎建設特別委員会
市民と議会の意見交換会（分野別）
- 10日 広報委員会
- 11日 議会運営委員会行政視察～12日
- 13日 新庁舎建設特別委員会
- 18日 総務文教常任委員会
厚生常任委員会
議会活性化検討委員会
- 23日 八女地区消防組合議会
- 25日 厚生常任委員会行政視察～27日
- 30日 総務文教常任委員会行政視察
～11月1日

審査の主なもの

- 令和5年度八女市一般会計補正予算(第6号)【全会一致で可決】
 - ・八女市若者応援(奨学金返還支援)事業……………408万円
 - ・水田農業推進事業……………1175万円
 - ・県補助畜産振興事業……………67万円
 - ・治水整備事業……………2700万円
- 令和4年度八女市各会計歳入歳出決算認定【全会一致で認定】
- 令和4年度八女市水道事業会計決算認定【全会一致で認定】
- 令和4年度八女市下水道事業会計決算認定【全会一致で認定】

奨学金を返還している若者を支援

問 八女市若者応援(奨学金返還支援)事業について、申請件数が見込みを上回る場合はどうするか。

答 補正予算をお願いし、支援したい。

市内居住の働く若者が大学等進学時に貸与を受けた奨学金の返還を最長2年、最大48万円補助している。
(要件あり)

問 県補助畜産振興事業博多和牛子牛確保対策事業は、どの地区で飼育されている和牛が対象か。

答 黒木地区の畜産農家が飼育している。

出決算認定 令和4年度各会計歳入歳出決算認定

問 中山間地域等直接支払制度事業の協定数の推移はどうなっているか。

答 現在197協定で、

横ばいの状況である。令和2年から令和6年まで第5期対策であり、中山間地域の農地維持に対し有効な制度であるため、今後減少しないよう支援していく。

問 道路河川愛護活動について、特に東部地区は担い手不足により、車の通行に支障も出ている箇所もある。さらなる助成措置などの検討はなされるか。

答 令和6年度の予算措置については、他自治体での取り組みも参考としながら検討したい。

